

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	梯川手づくり学習館	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

梯川の治水・環境情報、また改修事業の効果を広く地域住民に向けて発信する場として平成18年にオープンした「梯川手づくり学習館」を拠点に、市民団体「明日の小松をデザインする会」が主導する活動への支援を行う。
学習館は同会の提言をもとに行政と共同で企画した施設であり、会の活動と合わせ梯川を核としたまちづくりの一端を担っている。

2. 事業実施体制

主 催：明日の小松をデザインする会
協 賛：(一社)北陸地域づくり協会
後 援：小松市教育委員会

3. 事業実施概要

◆第10回夏休み体験教室
日 時：平成27年8月23日(日) 7:00～12:00
内 容：前川排水機場見学、防災ビデオ鑑賞、
水質健康診断、親子釣り教室・ボート体験
参加者：小学生と保護者 65名

◆第9回野鳥観察会
日 時：平成28年2月21日(日) 9:45～12:45
内 容：前川排水機場見学、野鳥工作、野鳥観察、野鳥教室
講 師：桜井 佳明(加賀市鴨池観察館)
参加者：小学生と保護者 31名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

「明日の小松をデザインする会」は小松青年会議所を母体に組織され、昭和62年から地域づくりに係る様々な事業や関係機関への提言を行ってきた。
平成18年開設以後、「梯川手づくり学習館」の運営活動を担っており、その取り組みを支援することで梯川の環境保全や河川愛護意識の醸成等に貢献している。また、子供が参加できるプログラムを揃え、次代への継承という観点からも意義ある取り組みである。



◆夏休み体験教室
左：ルアー製作
上：釣り教室
右：水質健康診断



◆野鳥観察会
左：レクチャー
上：野鳥工作
右：野鳥観察

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

<p2>

事業名 (個別メニュー)	梯川手づくり学習館	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業			事業区分	体験活動等

5-1. 事業費内訳 (実績額)

・ 助成金	50,000	円
・		円
・		円
・		円
・		円
・		円
・		円
合 計	50,000	円

5-2. 事業費内訳(詳細)

種別・細別	金 額	摘 要
助成金	50,000	
合 計	50,000	

6. 公益目的事業の適用・視点・チェックポイント対応説明

チェックポイント	対応説明
①不特定多数の利益	近隣住民や梯川に興味・愛着のある団体・企業・小中学校へ参加案内。
②公益目的のプログラムか	地域の環境保全、河川愛護精神の高揚等、地域の利用・整備・保全に適ったプログラムである。
③専門家の関与	各プログラムのレクチャーは、行政職員やレンジャー(公園管理員)等の専門家が担当。

- ◆作成上の留意事項
1. 詳細はできる限り数量、委託、使途が明確になるように記入する。
 2. 負担金、協賛金、会費等については、使途が公益目的支出として適正かどうかを判断できる決算書等の資料を別途添付する。
 3. 本内訳には、事業実施に係る所属の人の人件費を含めない。